

京都精華大・3年

後藤あゆみさん

SHAKE ART! 代表

FOCUS

追いかける。大学生。

関西の美大芸大生が2年前に結成したSHAKE ART!はフリーペーパー「SHAKE ART!」を発行する学生団体、今年4月にはvol.5を発行した。フリーペーパー発行だけでなく展覧会や交流会などイベント企画も活発に行っている。4月に代表を引き継いだ後藤あゆみさんに話を聞いた。



「デザインに関しては（他のフリーペーパーには）負けないです」。美大生が作るこだわりを話す。紙面では関西の美大生や若手作家を紹介している他、美大生に影響を与えた作品などの特集ページを設けている。

「いつも大学をうろうろして作品を探します。気になるものがあればすぐ作家さんに声をかけて」と普段の取材にも力を入れる。美大生の作る作品は普段一般の人の目に入らないという。人や作品と出会う「きっかけ」を作る、が団体のコンセプトだ。「すごい作品を作っている人をもっと知ってほしい」。

けれど美大生を扱う雑誌特有の苦勞もあるようだ。「喜ばれる人ばかりではないですね、雑誌に載ることに違和感を感じる人もいたり」と話してくれた。また発信している彼女も作り手であり、作品に対する好みも人一倍強い。他人の作品をうまく伝えられるのかと作家から思われなにか心配だと漏らす。

芸大生、雑誌・展覧会幅広い活動

大学では映像作品を中心に創作を行い、長期休暇には個展も行っているという。一方団体ではイベント企画や広報、営業まで幅広く担当し、多いときはひと月に3つのイベントをするという彼女は、大学との両立は「課題は必ず間に合わせてます。大学をさぼらないと決めてるので」と力強いが、「作家さんとの連絡や企画に関わる時間が多くて、自分の作品を作る時間があまりない」とも話す。

UNN 関西学生報道連盟